

昨日1月27日（日）、田中会長エレクトと共に、宝塚ホテルで行われた地区財団補助金管理セミナーに行っていました。次年度から正式にスタートする未来の夢計画における財団補助金について、4時間にわたり説明がありましたので、報告いたします。

■R 財団補助金の概要まとめ…R 財団補助金は、大きくは下記の「地区補助金」と「グローバル補助金」の二つ。これ以外には※パッケージグラントと※ロータリー平和フェローシップ。

種 類	地区補助金	グローバル補助金
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブが人道的プログラムや教育的プログラム他を行なう場合 ・地区奨学金 ・VTT（職業研修チーム） 	重点分野関連で行なう下記のこと <ul style="list-style-type: none"> ・人道的プロジェクト ・VTT ・社会基盤の建設 ・既存建物の改修等
条 件	<ul style="list-style-type: none"> ・財団の使命を守る ・ロータリアンが直接参加 ・補助金の授与承認前に経費を支出することはできない ・クラブの参加資格（2680 地区） ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・重点分野（6 項目）の 1 項目以上に関連 ・ロータリーが存在し、その国（国外）の RC もしくは地区との提唱 ・予算総額 3 万ドル以上 ・クラブの参加資格 ・その他
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会のニーズに基づくもの、地域社会の人々にかかわってもらうもの ・目標を設定し、持続可能なもの、成果測定できるもの 	
資 金	<ul style="list-style-type: none"> ・DDF（地区財団活動資金） 	<ul style="list-style-type: none"> ・DDF と WF（国際財団活動資金）
提唱者(RC) 拠 出	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の 50%以上 ・地区奨学金は 20% 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区からの DDF 拠出金の 50%以上 ・最低額 6,000 ドル?
参加資格 承認手続	①補助金参加セミナー出席（毎年） ②「クラブの覚書 MOU」提出 提出期限 2/15（毎年）⇒3/31 クラブに参加資格授与	
申請締切	1 回のみ 4/5	年 4 回①4/5 ②8/2 ③10/4 ④12/6
実施期間	補助金授与承認日から 2014/5/31 まで	補助金支払後 12 ヶ月以内
組織体制	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト委員会：3 名（プロジェクトの計画・実施・予算・危機対応等） ・クラブの資格認定担当委員 1～2 名の任命または委員会 ・補助金資金管理担当 2 名の任命（補助金支出のチェック） 	
銀行口座 財務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金専用講座開設（地区とグローバルは別々に） ・財務管理の書面化、公正化、適正化 	
予算・支払	<ul style="list-style-type: none"> ・見積書（3 社）やその選定理由の明確化、厳正化 ・ロータリアン関係業者かどうか（関係のない業者が望ましい） 	
書類保管	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の方式で複数保管が望ましい ・最低 5 年間は保管 	

※パッケージグラント：重点分野に関するプロジェクトを R 財団と戦略パートナーが共同して立案、実施。活動資金は WF と戦略パートナーが拠出。クラブはプロジェクトへ参加

※ロータリー平和フェローシップ：ロータリー平和センターによる紛争の解決と平和に関する国際問題に関する研究、教育、出版、実地体験指導の推進・支援。ロータリー平和センターの提携大学としては日本の ICU など世界で 6 大学がある